

岐阜県立岐阜農林高等学校

学校長 林 博 康

学校住所 本巣郡北方町北方150番地 電話 058-324-1145

1 会議の名称 岐阜県立岐阜農林高等学校 学校評議員による会議 (第1回)

2 会議の構成	委員													
	神谷 肇	元	育	友	会	会	長							
	神谷 令子	民	生	委	員									
	寺島 尚江	自	営	業										
	北野 憲弘	岐	阜	大	学	応	用	生	物	科	学	部	講	師
	柴田 武浩	北	方	町	農	業	委	員	長					
	寺島 尚江	自	営	業										

(委員名は五十音順)

学校側							
	林 博 康	校	長				
	渡 邊 千 洋	教	頭				
	高 橋 秀 樹	教	頭				
	今 井 信 夫	事	務	部	長		
	谷 基	教	務	主	任		
	大 矢 英 樹	進	路	指	導	主	事
	三 輪 嘉 文	生	徒	指	導	主	事
	小 川 正 樹	農	場	長			

3 会議の目的 学校運営等について、地域住民等から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て開かれた学校づくりを推進する。

4 会議の開催 平成27年6月25日(木) 10:00~12:00 岐阜農林高等学校校長室・会議室 委員5人と学校側7人が出席(1名欠席)

- | | | |
|---|-------------|-----|
| (1) 学校施設・授業の見学(2限) 農場見学 | 10:00~10:50 | |
| ア 実験施設・農場の見学 | | |
| イ 授業の見学 | | |
| (2) 開始式・委嘱状交付式 | 11:00~11:05 | |
| ア 学校長挨拶 | | |
| イ 学校評議員及び学校職員紹介 | | |
| ウ 学校評議員の委嘱状交付 | | |
| (3) 教育活動の紹介 | 11:05~11:20 | 会議室 |
| プロジェクト発表(環境科学科) | | |
| <テーマ>多自然河川のモニタリングと活用に向けた取組
~地域で作る公園都市北方町を目指して~ | | |
| (4) 協議 | 11:20~12:00 | 会議室 |
| ア 本校の教育方針と指導の重点(学校長より) | | |
| イ 各分掌の目標について(各分掌部長より) | | |

5 会議の概要 (11:20~12:00)

テーマ 本校の教育方針と指導の重点、各分掌の目標について

(今年から栽培を開始したマンゴーのハウスに入り、栽培についての説明を聞く機会があった。「今後を楽しみにしている」という言葉を学校評議員から頂いた。また、食品を製造している過程で、衛生管理に細心の注意を払っている様子を見ることができた。また、教務部、進路指導部、生徒指導部から取組の重点や現状について説明があり、その後学校評議委員の方からご意見を伺った)。

意見1 生徒の「プロジェクト発表」では、内容や表現力、発表方法等、よくまとまっている。スライドの明るさや内容の提示の仕方について工夫があるとより良い発表になると思う。

学校側： 県大会（7月23日）まで時間があるので、アドバイスをいただいた点を改善して、上位入賞を目指したい。

意見2 北方町の田んぼアートでは生徒が協力して行っている様子を知ることができた。北方町の「おんさい広場」での販売について、学校のスタンスについてお話を伺いたい。

学校側： 学習という視点を大切にしている。野菜の販売量は昨年より減っている。

意見3 「岐農創生プロジェクト」について、学校長の強いリーダーシップを感じる。「レッスンターゲット」を提示するなど1時間の授業を大切にしていることが伺える。遅刻数の表示を見ても「岐農三訓」が徹底されていると感じた。

意見4 生徒の挨拶などは自然な姿でできている。北方町内をリヤカーで販売しているときには思わず冷たいジュースを手渡したこともある。生徒は、様々な取組で学校に誇りを持って行動していると思う。

意見5 北方町内の高校という立地条件を考えると「一体化」と「連携化」が今後も必要である。高校生が地域の子供達への学習会に参加して手伝っている。負担にならないか。また、子供達の生活環境に変化があり、町内の店舗に立ち寄る姿を見かけなくなった。子供向けの企画がないと活動に参加できない状況は問題である。

学校側： 昨年度ご意見を頂いた本校のホームページについて、毎日新しく更新しており、1日に200件位アクセスがある。岐農祭については、今年度から毎年開催を行う。今年は10月17日（土）に外部公開をする計画を進めている。校外活動については、生徒の負担増とならないように配慮している。生徒の力に結びつく活動については、実施していきたいと考えている。

6 会議のまとめ

学校評議員の方々から頂いた数々の貴重なご意見・ご提言を積極的に取り入れながら、魅力ある学校づくりに努力していきたい。次回の学校評議委員会は、来年の1月14日（木）に実施を計画しています。よろしくお願ひします。